

相州アルプス

山行日：2021.4.4 会山行：8名参加 天候：晴れ後曇り 記：t h
コース：本厚木/7:50 - 仏果山登山口/8:30 - 半原高取山/10:00 - 仏果山/11:00~
11:40 - 革籠石山/12:30 - 半原越/13:20 - 経ヶ岳/14:00 - 上荻野 BS/15:30

2021年に入り初めての会山行、バスはツアーの団体さんで満員、声高の大賑わいで危険な状態だった若い女性一人で老若男女13名ほどを連れて、清川村 BS で下車し大山三峰方面へ行くようだった。行先が異なっており3密を避けられてホットする。



宮ヶ瀬湖の水が少なく水没していた道路、ガードレールが水面から出ている。ダム貯水率 67%



歩き始めて80分、半原高取山に到着、ハイカーは少ない



生憎の曇り空だが何とか展望はあり、尾根越しにこれから向かう仏果山が良く見えている



最近週末が天候悪化のサイクルにて、今回も雨との競争下での山行実施。蛭ヶ岳もうっすらと見える



仏果山へ向かう



高取山より仏果山のほうがハイカーが多かった



やはり仏果山のほうが標高が高い分ロケーションは申し分なし、蛭ヶ岳は雲の中に



ゆっくりとロケーションを堪能して経ヶ岳へ、すぐに尾根の先端となりいよいよ本日の核心部へ



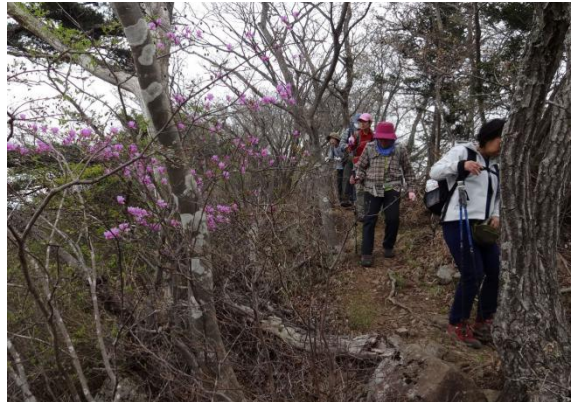
高さ 50m ほどの急降下が待っている



太いクサリが設置されてからはそれほど恐怖感はない



ミツバツツジが咲きだしている



まだ気が抜けない、しばらく山岳修験道であった痩せ尾根が 30 分程連続する



細尾根も終わったら丸太の階段を降下



手入がされて歩きやすくなっていた、一歩づつ慎重に



革籠石山で向きを変えて



アップダウンを繰り返して土山峠分岐



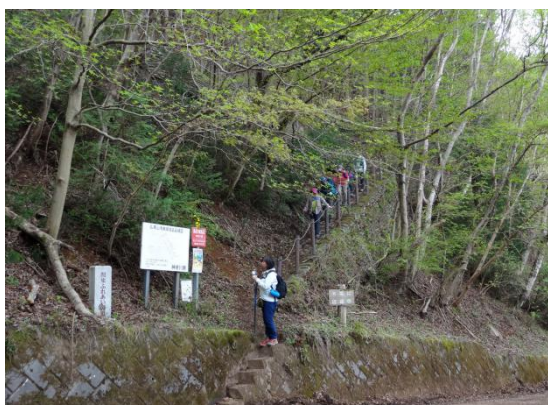
これからの季節、山ヒルの巣窟エリアリッチランド分岐

最後のピーク経ヶ岳が見える



滑らないように慎重に降りて行く

半原越えに降り立つ 13:20



後半戦、結構足に堪える丸太の階段急登



青空が出ており雨の心配はなし

のどかな尾根歩きを楽しみながら



山頂直下の頑張りどころ



誰もいなかった経ヶ岳 14:00



私製の道標に従って



鹿柵ゲートに降り立つ 15:00



経ヶ岳山頂手前の経石



経ヶ岳からバリルートで大沢登山口へ



忠実に踏み跡を追って降る



残念ながらゴルフ場の桜は散っていた



里山を抜けて上荻野バス停へ

降りてきた経ヶ岳が見えている



バスは出たばかり、ひとつ先まで歩き、コンビニで仕入れて急遽反省会？ お疲れ様でした。

